

Milestone

みなさんの進路選択の目印となりますように

二見中学校 第3学年
進路通信 第53号
平成29(2017)年12月6日

公立入試で必要となる収入証紙について

先日の進路説明会でもお話しさせていただきましたが、県立高校の推薦入試・一般入試では受験料を現金ではなく、兵庫県収入証紙で支払うこととなっております。収入証紙の購入に関しての情報を追加させていただきます。

受験料の納付方法

県・市立高校 (推薦・一般)	兵庫県収入証紙 全日制 2,200円 定時制・通信制 950円 但し 明石商業高校 は 現金による納付	願書配布予定時期
		推薦 1月23日(火) 一般 2月2日(金)
高等専門学校 (高専)	金融機関振込 (ATM不可) 16,500円	推薦・一般とも 12月21日(木)
私立高校 (専門学校含む)	金融機関振込 (ATM一部可) 金額は学校による 15,000円～22,000円	1月10日(水) 一部12月21日(木)

高等専門学校においては、冬休み中に願書の記入をしてもらう予定ですので、お金の振り込みも冬休み中に。

また、私立高校においては、振込用紙が願書とセットになっておりますので、願書をもらい次第すぐに振り込みをお願いします。

公立高校の収入証紙につきましては、一度貼り付けをしてしまうと、使わなかった際の還付ができなくなりますので、別の封筒に入れるなどして、願書に**貼り付けをしない**形で願書と共に中学校に提出をお願いします。

また、推薦入試と一般入試の両方をお考えのご家庭につきましては、推薦入試の結果発表から一般入試の願書提出までに間がありませんため、可能であれば推薦と一般、2回分の収入証紙のご用意をお願いいたします。推薦の結果が出てからの準備でも何とか間に合いますが、銀行が混雑して思った時間には買えなかったりと、慌ただしくなることが予想されますので。一般を受験しなかった場合は収入証紙の還付が可能です。

説明会後にいくつかご質問がありましたが、公立一般の受験料は第1希望の学校に納付しますので、複数志願で第2希望を選んだからといって、追加で2,200円はかかりませんので、ご安心ください。



上は全日制に必要なセット、右は定時制や通信制に必要なセットです。



下のような収入印紙ではありませんので、お間違え無いようによろしくお願いいたします。



二見町近隣の収入証紙売りさばき所

みなと銀行	土山支店 二見支店 稲美支店
但馬銀行	魚住支店 播磨支店 稲美支店
但陽信用金庫	土山支店 本荘支店 稲美支店
兵庫南農業協同組合	魚住支店 播磨支店
三井住友銀行	別府支店 東加古川支店